

## HERI-TECH2023 文化財防災シンポジウムにおいて講演しました（2023/9/14）

テーマ：文化遺産の保存・安全・防災

会場：慶州花白コンベンションセンター（韓国 慶州市）

2023年9月14日～16日にかけて、韓国の慶州市において世界国家遺産産業展（HERI-TECH2023）が開催されました。そのなかで、企画カンファレンスとして文化財防災シンポジウムが行われました。これは、韓国の文化財防災学会が主催し、文化遺産の保存・安全・防災などを目的に学術交流をはかるため、2018年から毎年開催されている学術イベントです。今年も各分野の専門家が集まり、様々な視点から議論しました。

当シンポジウムにおいて、村尾修教授（国際防災戦略研究分野）が「日本における災害文化と重要伝統的建造物群に見られる被害抑止策」と題し、日本の防災や文化財の防災および被害事例の観点から招待講演を行いました。初めに、日本における自然災害の歴史や都市防災について説明し、次に当研究所の災害文化アーカイブ研究分野・歴史文化遺産保全学分野の紹介を踏まえながら、日本の文化遺産防災学について話しました。また、火災・風害・雪害などの事例をもとに重要伝統的建造物群の被害抑止策について述べ、最後に、村尾教授が構築し2022年4月から公開している災害対応の都市・建築空間データベースについても触れました。

災害大国日本では、これまでも過去の災害から抑止策が形成されてきており、歴史を継承することがとても重要です。文化財が災害にあわないようにするための減災、被災した文化財を迅速に救援するための体制づくりや技術開発についても、災害人文社会研究部門で連携し、より一層取り組んでまいります。



集合写真

文責：村尾修（国際防災戦略研究分野）  
（次頁へつづく）



学会場外観



プログラム



演者紹介



講演の様子